



自衛隊栃木地方協力本部

航空自衛隊のC-2輸送機体験搭乗に参加 ～大型輸送機に乗れる体験～

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は2月15日（土）、募集対象者等10名を引率し、航空自衛隊入間基地で行われたC-2輸送機体験搭乗に参加した。

滑走路に到着すると、まず大きなC-2輸送機の機体が目に入り、参加者たちはその大きさに驚いた様子であった。雲一つない青空へ向けて離陸すると、離陸の際に参加者の体にかかる重力に驚きの様子を隠せなかった。上空では、小窓から見える景色に、「おおお」と声を上げた後「いい景色だ」と話していた。約20分ほどの飛行を終え、滑走路へ到着すると、飛行場には多くの輸送機が駐機しており、デザインの違う特別塗装のC-1輸送機の姿を見て「あのデザインかっこいい」と話をするなど、航空自衛隊に興味を抱いた様子であった。参加した学生は「今日の飛行機に乗るのをとても楽しみにしていました。普段乗ることのできない自衛隊の飛行機に乗ることができ嬉しかったです」と笑顔で話してくれた。

こうして心に残る特別な体験に思いをさせ、名残惜しそうに滑走路に駐機しているC-2輸送機を眺め、航空自衛隊入間基地をあとにした。

栃木地本は「今後も、各種イベントを通じ募集対象者等に自衛隊の魅力を発信するとともに、自衛隊を体験してもらえらる特別なチャンスと捉え、積極的に活用していく」としている。



いざ！青空へ！



見送る くう君（栃木地本キャラクター）



「おかえりなさい」



はいちーず



体験搭乗終了後、記念写真を撮る参加者達



C-2輸送機前で集合写真